

資料第1号 平成27年度事業計画報告及び収支決算の件

平成27年度事業報告（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

「事業の概要」

平成27年度の事業は当協会の会員（個人・団体）、各委員会の皆様と八王子市等のご支援ご協力
で年度初に策定した事業計画通り実施することができました。

特に、当協会の最大行事「八王子国際交流フェスティバル 2015」は、八王子市、国際協力機構
（JICA）、協会会員等や外国人ボランティア（16か国から89名）の参加協力を得て、国際色豊か
な過去最大の盛り上がりで終了できました。

新たな取り組みとしては、東京オリンピック・パラリンピックに向けた「外国人おもてなし語学
ボランティア」育成講座は、定員を大幅に上回る市民関心の高まりの中で実施しました。

京王高尾山口駅、新観光案内所配属の英語観光案内人通訳の研修受託や八王子古本祭りの慈善バ
ザール用の外国書籍の寄贈依頼に当協会会員が協力して184冊を寄付し、読売新聞多摩版紙面に大
きく紹介されました。またその一部を主催者がカンボジアのメコン大学に寄付し、大学から感謝状
を受理した旨の報告がありました。

今、八王子市は国際化の流れが着実に広がりを示しています。次年度に向けての取り組み課題と
して繋げてまいります。

I. 『生活・コミュニケーション支援事業』

1. 「語学ボランティア」

語学ボランティアは、市から受託されている「サポートデスク」、「行政書士による外国人個
別相談」や協会の各種の事業、八王子市や各種団体・個人からの依頼による通訳・翻訳を行
いました。八王子市の海外友好交流都市の交流事業の通訳をし、国際交流に寄与しました。また、
中国語とスペイン語「語学ボランティアの集い」を開催し、翻訳や通訳のポイントや病気の表
現などの講義で語学ボランティアとしてのスキルアップに加えて、語学ボランティア同士の情
報交換をし、交流を深めました。「防災・災害対応」とタイアップし八王子消防署の見学や応
急救護訓練、八王子市総合防災訓練、八王子市市民センター避難所等開設訓練などにも参加
しました。

2. 「医療ボランティア」

本年度も一般市民、語学ボランティア等を対象に「医療通訳ボランティア研修会」を年2回
実施し、呼吸器疾病と脳疾患について学ぶとともに、ロールプレイを行い、語学ボランティア
のレベルアップや認知度の向上を図りました。また、市の平成27年度版がん検診ガイドや予防
接種ガイドを多言語（英語、中国語、韓国語、スペイン語）に翻訳しました。八王子市保健セ
ンターからの予防接種のお知らせに医療通訳の案内や医療通訳カードを同封するなど、昨年同
様に普及活動に努めました。さらに、市内の病院・クリニックの通訳、首都大学東京の留学生
健康診断の通訳や翻訳など合計56件の医療通訳・翻訳を行ないました。

3. 「留学生のための就職支援セミナー」

日本企業への就職を志向する留学生の就職活動に必要な知識、スキル等を提供する「留
学生のための就職支援セミナー」と八王子市内外の優良企業を中心に訪問する「企業めぐり」を
実施しました。特に、日本企業に就職した先輩との交流ラウンジは好評で、大いに盛り上がり
ました。

4. 「日本語ボランティア養成講座」

基礎講座では「日本語ボランティアの心構え」と「日本語の特徴や学習の仕方」を重点に行
いました。ステップアップ講座では日本語支援活動を振り返り、新しい視点で活動を活性化でき
るような取り組みを学びました。講座終了後に、協会加盟団体会員の日本語教室の活動日や会場
などを紹介し、団体につながることができました。ボランティアを始める受講者の割合が高くなり呼
びかけの効果がありました。

5. 「防災・災害対応」

語学ボランティア研修会で災害時に必要な翻訳技術や応急救護訓練を受けて、スキル向上や情報交換ができました。さらに町会・自治会・市民センターでの防災訓練に参加して模擬体験をし、防災設備や手順を確認しました。

6. 「学習支援」

前年4月に「八王子駅前学習支援教室」を開設して以来、在日日数の短い小・中学生の学習者数が増えています。学習者と支援教室の受け入れ状況を勘案し「北野学習支援教室」と合わせて、学習できる教室を決めています。

「日本語を母語としない親子のための高校進学ガイダンス」では、事前に通訳とスタッフのための研修を行い、ガイダンス全てに5か国語の通訳を配して実施し、現役の中学・高校の教師の協力で、生徒と保護者に日本の教育の仕組みや進路のアドバイスをを行いました。

7. 「外国人おもてなし語学ボランティア育成講座」

2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた育成講座を東京都と共催で開催しました。

II. 『国際交流事業』

1. 「国際交流フェスティバル2015」

「八王子からこんにちは～おもてなしの心が世界をつなぐ～“OMOTENASHI” links Hachioji to the world～」をテーマに、16か国89名の外国人ボランティアの参加を得て、楽しく有意義な国際交流イベントが開催できました。ステージパフォーマンス：15組（うち外国7組）、異文化交流：13か国の出展、遊び（日本：4組、外国：1組）、お国自慢スピーチ（6か国、10名）など国際色豊かな発表に加えて、市民参加の「笑顔の写真展」、腕輪作り（レインボールーム）など子どもが楽しめる遊び体験や救急訓練の体験とアルファームの試食、八王子の観光案内など幅広く展開できました。

2. 「世界の人とふれあいタイム」

全5回、5か国のゲストスピーカーが映像などを交えながら、出身国の歴史・文化や現状などについて紹介し、参加者との交流を図りました。スピーカーが持参された「お茶やお菓子」を休憩時間にみんなでいただき、なごやかな雰囲気でも交流も出来ました。

3. 「地域における国際交流」

「第36回記念八王子いちよう祭り」に、“昨年同様「世界の人との国際理解・国際交流」をテーマに参加しました。外国人市民による民族衣装で民族音楽や民族舞踊を披露し好評を得ました。外国人留学生によるステージでの多言語での司会進行や、学生広場テント内で災害ヘルプカード等の普及配布や来場市民との国際交流に努めました。

III. 『国際理解事業』

1. 「語学シリーズ」

春・秋・冬期に分け4言語11コースの語学講座を実施しました。本年度より市民の海外旅行志向や2020年の東京オリンピック・パラリンピックなどを考慮して、「旅行英語」を新設しました。また、「異文化理解のための英文講読」（時事英語から改題）は、英文を読んで受講者同士で議論する形式で好評です。語学学習を通してその国の歴史や文化などに触れ、国際理解や多文化共生社会の促進に寄与しました。

2. 「国際理解教育」

学校での国際理解教育授業に協力しました。学校、委員会と事務局で事前打ち合わせを行い、より良い授業内容を検討し、中学校1校・小学校5校に実施しています。

職場訪問・職場体験活動として市内学校教員の研修ならびに市内中学生の受入れなどを行いました。

IV. 『広報事業』

協会活動を多くの市民に周知・理解してもらうことを目的に、積極的に各メディアなどへの情報提供に努めました。「国際交流フェスティバル」の催しをはじめ、「世界の人とふれあいタイム」の各国の話や八王子市総合防災訓練に参加する外国人などの記事が新聞・ミニコミ誌に掲載されて、知名度向上に貢献しました。

2か月ごとに、会報「地球市民プラザだより」日本語版、英語版、中国語版を発行して、ホームページにも掲載しました。また会報に国際協会の団体会員や団体賛助会員の紹介コーナーを設け、インタビュー形式で取材し6団体の紹介記事を連載しました。

また、ホームページに、“What’s New”欄で、60件の情報発信（講座の開催案内やイベントへの参加募集など）を行い、活動への参加を呼びかけました。

V. 『八王子市からの受託事業』

1. 「在住外国人のためのサポートデスク」

八王子在住外国人が1万人を超え、外国人を取り巻く環境は複雑化し多様化しています。問題解決のために外国人自身もネットなどで情報収集をして相談に来る場合もあり、より精度の高い対応が求められました。専門家や他機関とより緊密に連携して対応ができました。

毎月1回「行政書士による外国人個別相談」を実施し、在留資格や国際結婚・離婚などの相談があり、今年度は9月より中国語の通訳が常駐し相談件数が増えました。リピーター相談者も増え、外国人市民にとって開かれた相談窓口として定着しています。

2. 「外国人のための無料専門家相談会」

今年度の相談会は、相談者数は20組（24人）、相談件数は24件で、専門家（弁護士、行政書士、社会保険労務士、税理士）や市の相談員が相談に応じました。八王子市外からの相談者も多く、PRの効果を実感しました。外国人相談における法律の基礎知識を学ぶ研修会や本番の流れのシミュレーションにより、準備の事前確認ができました。相談会終了後、継続相談が1件ありました。

3. 「外国人市民の地域への防災訓練参加」

長房西団地防災訓練、別所町会の2地域での防災訓練に参加しました。外国人が居住する町会・自治会主催の防災訓練に参加することにより、外国人への支援スキームの周知が浸透して、訓練へ参加する外国人の増加が期待できるようになりました。また、町会、自治会内での外国人市民に対する関心度も高まり、大変協力的な対応をいただきました。

4. 「国際理解教育」

一昨年に作成した小学生授業用、昨年度作成した中学生授業用のプログラムを使った授業を、それぞれ小学校と中学校で実践しました。

八王子市教育委員会が実施していた教員向け研修で、国際理解教育研修を開催しました。

5. 「コミュニケーション支援事業」

外国人にとってわかりやすい日本語「やさしい日本語」の研修会を行い、外国人とのコミュニケーションをやすくする方法を学習しました。

Facebookを活用して英語、ベトナム語のコミュニティを新たに結成し、コミュニティを6グループ運営しました。チラシを作成、配布し、グループイベントを年5回開催して、各コミュニティ・グループへの参加者の拡大と活動の充実に努めました。またFacebookの活用法等の研修会などを行い、参加者の拡大とレベルアップを図りました。

VI. 協会内の横断的活動など

委員長会議を年1回、団体ネットワーク会議を年2回、個人会員懇談会年1回を開催して、協会活動の説明、情報交換や課題共有の場として成果がありました。

委員長会議では、八王子市総合経営部広聴課叶清課長から、「市民参加・協業のまちづくり」～市民活動の活性化に向けて～を講演していただき、八王子国際協会の委員会活動の意義について活発な意見交換が行えました。

団体ネットワーク会議では、各団体の活動報告や来年度計画の説明を受け、今後の連携策について話し合い、中間支援組織である当協会との連携強化や会議室の予約や運営等課題の共有に努めました。また、協会各団体会員のイベントに参加して交流を図りました。

①八王子国際友好クラブ主催：バーベキュー大会 9月 23 日（祝）、
新年会平成 28 年 1 月 31 日（日）

②エンドウスタジオ主催：終戦 70 周年記念事業“朗読発表と音楽” 8 月 15 日（土）

③八王子にほんごの会主催：第 17 回日本語スピーチ大会 10 月 25 日（日）

④日中友好協会八王子支部主催：結成 10 周年記念”春節の会“平成 28 年 2 月 13 日（土）
個人会員懇談会では、テーマ「異文化理解と対話の力～お話とワークショップ～」(講師：岡野内恵子理事)の研修会を行ない、懇親会は会員同士の出会いと交流・学び合いの場となりました。

また、東京都国際交流委員会主催の委員会活動や都国際化フォーラムへの参加や、東京都内の区市の国際交流協会との交流、情報の交換などに積極的に取り組みました。

VII. 法人化推進プロジェクト委員会での検討結果

平成 28 年度での法人化実現に向けて、平成 26 年度に引き続き工程表をベースにして市担当部・課・市議会議員等への法人化設立趣旨説明を継続して実施し、当協会の活動に対するご理解を一層深めていただくためのプレゼン資料の作成も行いました。一方で市長あて「要望書」の原案作成を行い、条件を整えばいつでも提出できる状態にいたしました。現状は、残念ながら市の直面する行・財政改革との絡みもあり、当協会の法人化の趣旨が関係先に十分にご理解いただける段階に至っておらず、従って、「市長への要望書」は未提出の状態にあります。

VIII. 平成 27 年度事務局機能の発揮

国際協会リーフレットの改訂、メール・アドレスの変更、災害ヘルプカード改訂、ホームページの改善等の取り組みのほか、施設内の環境整備、文書保存基準規程（内規）制定に努めました。

<主催事業>

I. 生活・コミュニケーション支援事業

1. 事業名： 語学ボランティア

概 要	詳 細
<p>○語学ボランティア 登録者、18 言語 222 名</p> <p>○通訳・翻訳件数 225 件 (含医療通訳・翻訳 56 件)</p>	<p>言語別内訳：(複数登録) 英語 130、中国語 49、韓国語 20、スペイン語 20、ドイツ語 8、ポルトガル語 2、ロシア語 3、ラオス語 1、フランス語 4、タガログ語 13、タイ語 2、ネパール語 2、アラビア語 4、モンゴル語 1、ベトナム語 2、ビサヤ語 2、インドネシア語 1、ミャンマー語 1</p> <p style="text-align: right;">計 266 名</p> <p>☆災害時通訳ボランティア 登録者数：9 言語 97 名 ☆医療通訳ボランティア 登録者数：6 言語 47 名 ☆八王子インフォメーションセンター電話通訳 登録者数：10 言語 30 名</p> <p>○生活支援事業の通訳 ・「日本語を母語としない親子のための高校進学ガイダンス</p> <p>○東京八王子高尾ライオンズクラブの台北栄成ライオンズクラブ(台湾)との交流事業の通訳 6月7日～10日</p> <p>○八王子市海外友好都市交流事業の通訳 ・台湾高雄市八王子まつり訪問団 8月7日(金) ・韓国・始興市バトミントン交流団 11月13日(金) ・高雄市議会視察 3月18日(金)</p> <p>○八王子市からの資料を翻訳 ○八王子市の外国人向け情報誌「Ginkgo」の英語、中国語、韓国語、スペイン語への翻訳 ○協会の会報、各種案内などの翻訳 ○日本人・外国人市民からの依頼に基づく手紙などの翻訳 ○八王子商工会議所から依頼：メニュー英語翻訳 ○企業、諸団体等からの翻訳</p>
<p>○語学ボランティア懇談会</p>	<p>○中国語語学ボランティアの集い ・開催日：5月17日(日) ・会場：国際交流室 ・内容 1. 中国語翻訳・通訳について 講師：黄 紀文 氏 (元八王子市役所多文化共生推進課勤務) 2. 懇談会 ・参加者：17名</p>

<p>○語学ボランティア 防災訓練参加</p>	<p>○スペイン語語学ボランティアの集い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 28 年 1 月 17 日（日） ・会場：国際交流室 ・内容 <ul style="list-style-type: none"> 1. スペイン語で病気の表現 <p>講師：内堀晴雄氏（MIC かながわスペイン語通訳、 八王子国際協会医療ボランティア委員会委員長）</p> <ul style="list-style-type: none"> 2. 懇談会 <ul style="list-style-type: none"> ・参加者：13 名 <p>○八王子消防署見学会及び応急救護訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：10 月 24 日（土） ・会場：八王子消防署 ・内容 <ul style="list-style-type: none"> 1. 施設見学 2. 応急救護訓練 ・参加者：40 名 （防災・災害対応委員会との共催で実施） <p>○八王子市総合防災訓練防（市立上柚木中学校）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10 月 11 日(日)語学ボランティア 7 名、 <p>○市民センター避難所等開設訓練（浅川、台町、長房、横山南）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 28 年 2 月 9 日（火）、語学ボランティア 6 名
<p>成果：</p> <ul style="list-style-type: none"> * 防災・災害対応委員会との連携で実践的な研修が実施できた。 * 八王子市などから通訳・翻訳の依頼が減少したが、医療通訳が倍増している。また、ベトナム語、ネパール語、モンゴル語などの希少言語に対する通訳依頼が増えた。 * 語学ボランティア同士の情報交換とスキルアップのため、言語別語学ボランティア懇談会を開催し交流の輪が広がった。 <p>課題：</p> <ul style="list-style-type: none"> * 語学ボランティアがレベルアップできるような東京都主催などの様々な語学ボランティア向け研修会に積極的に参加する方が少ない。 * ボランティア活動の機会や範囲が増えるよう、引き続き語学ボランティアの周知度を高めていく。 	

2. 事業名： 医療ボランティア（委員会）

概 要	詳 細
<p>○医療通訳研修会開催 （一般市民対象）</p> <p>○医療通訳・翻訳</p>	<p>○第8回医療通訳ボランティア研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：10月4日（日） ・場所：学園都市センター 第5セミナー室 ・講師：中村 春木氏 （医学博士、臨床検査技師、通訳案内士、翻訳通訳専門学校校長代行、協会医療ボランティア委員会委員） ・テーマ：小児科の医療通訳 ・参加者：58名 <p>○第9回医療通訳ボランティア研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成28年3月5日（土） ・場所：学園都市センター 第1セミナー室 ・テーマ：脳疾患のロールプレイ ・参加者：40名 <p>○医療通訳・翻訳件数 56件</p>
<p>○八王子市医療・保健に関する多言語化等について</p> <p>○委員会</p>	<p>○市の平成27年度版八王子検診ガイド・予防接種ガイド翻訳 （英語、中国語、韓国語、スペイン語）</p> <p>○保健センター 予防接種のお知らせに当協会の医療通訳の案内と医療通訳カードを同封</p> <p>○年11回開催（4/30、5/21、6/18、7/27、9/24、10/29、11/12、12/10、1/28、2/17、3/24）</p>
<p>成果：</p> <ul style="list-style-type: none"> *一般市民を対象とした医療ボランティア研修会の開催によって当委員会の活動を一般市民にアピールできた。 <p>課題：</p> <ul style="list-style-type: none"> *医療ボランティア委員会委員が少ないので、増員を図る。 *市内医療機関と連携を促進する方策を検討する。 	

3. 事業名： 留学生のための就職支援セミナー

概 要	詳 細
<p>○「留学生のための就職支援セミナー」の開催 対象：日本や八王子の企業に就職を目指している留学生 共催：NPO 法人留学協会</p> <p>後援：八王子市、八王子商工会議所、大学コンソーシアム八王子 協力：東京外国人雇用サービスセンター</p> <p>○企業めぐり</p>	<p>○就職支援セミナー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：11月28日(土) ・会場：クリエイトホール視聴覚室&第6学習室 ・参加者：留学生23名、関係者10名 ・内容 <ol style="list-style-type: none"> ①「日本の企業に就職するにあたって」 講師：國島 光男氏 (東京外国人雇用サービスセンター・ハローワーク新宿・雇用指導官) ②「個別就職相談」 相談員：國島 光男氏 同センターへの登録により採用情報、相談・セミナーへの参加等フォローアップが行われた。 ③「日本企業に就職した先輩との交流ラウンジ」 講師：NPO 法人留学協会 ④「留学生が就職活動にあたり、考えておきたいこと」 講師：石田 光氏 (株式会社夢道_S 代表取締役) ⑤「国際化している八王子の企業とその仕事」 講師：清水 俊明氏 (市産業振興部企業支援課主事) ⑥ 八王子の優良企業の紹介 講師：古瀬 智之氏 (株式会社 コスモ計器代表取締役) 講師：鈴木 隆史氏 (株式会社 栄鑄造所代表取締役) <p>○企業めぐり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：12月2日(水) ・参加者：11名 ・訪問先：オリンパス株式会社技術歴史館～株式会社コスモ計器～日野自動車株式会社
<p>成果：</p> <ul style="list-style-type: none"> *前年度の課題であった、新規企業めぐりは日野自動車(株)を選び、トラックの生産ライン見学を行い、参加者から好評を得た。 *少子高齢化の中、優秀な留学生のわが国や本市企業への就職は重要な課題である。 参加者から「内容が充実していて、大変参考になった」、「企業が求めている人材などを知り、勉強になった」等の感想が寄せられた。次年度も先輩との交流ラウンジを設けるなど、留学生にとってより魅力的なメニューを提供したい。 <p>課題：</p> <ul style="list-style-type: none"> *今後は留学生を採用している企業の訪問に限定せず、市内外の優良企業の訪問を実現するとともに、大学コンソーシアム八王子との連携の強化を図りたい。 *文部科学省の調査によると留学生の70%は日本企業に就職希望している、だが現実は厳しい。 	

4. 事業名： 日本語ボランティア養成講座（委員会）

概 要	詳 細
<p>○「日本語ボランティア基礎講座」の開催</p>	<p>○日本語ボランティア基礎講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：6月6日(土)～7月11日(土) 毎週土曜日 全6回 ・会場：学園都市センター 第3・4セミナー室、 第5セミナー室 第1セミナー室 ・対象者：日本語ボランティアを始めようとしている方 日本語ボランティア初歩の方 ・受講者数：延べ77名 ・講師：林川 玲子氏 (東京日本語ボランティアネットワーク事務局長) 金子 広幸氏、宮崎 妙子氏 藤橋 帥子氏 (東京日本語ボランティアネットワーク講師) ・講座内容 <ul style="list-style-type: none"> * 地域日本語ボランティアとは・・・(1) 日本語ボランティア活動の現状 * 地域日本語ボランティアとは・・・(2) その目的と役割、その心構え * 外国人学習者の日本語の習い方 (1) 「日本語の教え方」を習うのではなく、「日本語の習い方」 を習おう「文法積み上げ型ではない活動例」 * 日本語とはどんな言語？ 知識としての日本語、外国語としての日本語 * 外国人学習者の日本語の習い方 (2) 「文法積み上げ型ではない活動例」 * 外国人学習者の日本語の習い方 (3) 「こう聞かれたら、どう答えよう？」 どう言えばいい？ 配慮すべきこと、体験談等 <p>○講座終了後の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座終了後、アンケートをとり、事務局が各団体と日本語ボランティア希望の受講者をつないだ。
<p>○「日本語ボランティア・ステップアップ講座」の開催</p>	<p>○日本語ボランティア・ステップアップ講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：9月26日(土)～10月31日(土) 毎土曜日 全4回 ・会場：学園都市センター 第3・4セミナー室、第5セミナー室 クリエイトホール第2学習室 ・対象者：日本語ボランティアをしている方 日本語文法など基礎学習を終えた方 ・受講者数：延べ42名 ・講師：川口 義一氏（早稲田大学名誉教授、 東京日本語ボランティアネットワーク講師） ・講座内容 <ul style="list-style-type: none"> * 発音—教授法のちょっとした知識で出来る、 簡単な発音習得の支援— * 文法—教授法のちょっとした知識で出来る

<p>○委員会</p>	<p>簡単な文法習得の支援— *漢字—教授法のちょっとした知識で出来る、 漢字習得の支援— *教材分析—教授法のちょっとした知識で出来る 教材の批判的分析— ○講座終了後の対応 ・事務局より電話で日本語ボランティアへの参加呼びかけを行った。 ○年3回開催 3/3、6/20、10/31</p>
<p>成果： *基礎講座およびステップアップ講座いずれも、講師陣は「東京日本語ボランティアネットワーク」からの派遣だったが、地域日本語教室の性格をよく理解し、これを踏まえて指導していただくことができて、受講者からも好評だった。 *講座修了後のアンケートによると講座は好評で、受講者への呼びかけも効果があり、ボランティアを始める受講者が増えた。</p> <p>課題： *基礎講座の参加者が少なかったなので、開催日時、場所などを検討する。 *日本語関係の図書の利用促進を図る。</p>	

5. 事業名： 防災・災害対応（委員会）

概 要	詳 細
<p>○語学ボランティア研修会の開催</p> <p>○防災訓練等への参加</p> <p>○委員会</p>	<p>○八王子消防署見学および応急救護訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月24日(土)、新装した八王子消防署の見学と応急救護訓練を実施し、外国人留学生や語学ボランティアなど40名が参加した。 <p>○八王子市総合防災訓練（市立上柚木中学校）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月11日(日)、八王子市総合防災訓練に留学生18名、外国人5名、協会語学ボランティア7名、や防災・災害対応委員会委員、事務局など多数が参加した。 <p>○市民センター避難所等開設訓練（浅川、台町、長房、横山南）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年2月9日(火)、外国人10名、協会語学ボランティア6名、防災・災害対応委員会委員4名、協会事務局5名が参加した。 <p>想定：「多摩西部にM7.3の大震災が発生し、ただちに、協会内に外国人支援センター設置、避難場所に指定されている市民センターに避難して来た外国人に対して、付近に居住する協会の語学ボランティアが通訳などの支援に駆けつける」という想定で実施した。</p> <p>○杏林大学防災ふれあいフェア（家族で楽しむ防災訓練）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月18日(日)、同大学八王子キャンパスで開催し、数名の外国人、防災・災害対応委員会委員長、事務局が参加した。 <p>○国際交流フェスティバル内での防災訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月8日(日)、国際交流フェスティバルの行事の一環として、一般入場者を対象としたAEDの使用法、心肺蘇生訓練、非常食（アルファ米）の試食などを行なった。本訓練は今年が初めてである。 <p>○災害ヘルプカード(改訂版)を、各大学に留学生数に比例して配布した。</p> <p>○年4回開催（4/27、7/27、9/25、2/2）</p>
<p>成果：</p> <ul style="list-style-type: none"> *平成24年に初参加以来、市内にある17ある市民センターのうち、合計14の市民センターの防災訓練に参加したことになる。あと1年で一巡する。 <p>課題：</p> <ul style="list-style-type: none"> *支援スキームの周知度は道半ばであり、関係先や外国人へのさらなる周知策が必要である。 *訓練時の外国人支援センターと語学ボランティアの携帯電話による連絡が、必ずしもスムーズではなく、改善が必要である。 	

6. 事業名： 学習支援 (委員会)

概 要	詳 細
<p>○北野学習支援教室 北野市民集会所で運営</p> <p>○八王子駅前学習支援教室 八王子国際協会会議室で運営</p> <p>○日本語を母語としない 親子のための高校進学ガイ ダンス 保護者を交え通訳を 配し開催</p> <p>○委員会</p>	<p>○北野学習支援教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習日時：毎週水曜日 15:00～19:00 ・4月～3月まで全38回 ・平成28年3月末の学習者数：16名 学習支援者数：17名 ・月1回の支援者ミーティングで学習支援の情報・状況等を共有し、より良い学習の環境づくりを常に検討する <p>○八王子駅前学習支援教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習日時：毎週月曜日 16:00～19:00 ・4月～3月まで全32回 ・平成28年3月末の学習者数：17名 学習支援者数：16名 <p>○対象児童・生徒は通学の利便性で教室を選択できる</p> <p>○ガイダンスに先立つ通訳者への事前研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会：10月3日(土) ・参加者：13名 <p>日本の教育制度・高校入試の仕組みや用語を事前に研修</p> <p>○高校進学ガイダンス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日：10月18日(日) ・学園都市センター第1セミナー室 ・参加者：48名 (内訳)相談者生徒19名、保護者付添など29名 ・スタッフ:中学・高校教諭、ボランティアなど48名 <p>○毎月第1水曜日(8月を除く)、支援の前に委員会を開催</p>
<p>成果：</p> <ul style="list-style-type: none"> *児童・生徒にとって学習支援教室は、学習の場であると同時に「居場所」となり、母語や文化など自分のルーツを大切にしたい学習がすすめられるようになった。 *支援者による保護者のヒアリングを行うことで、学習者親子の学習に対する意識が高まり、保護者の信頼がより強くなり、学習への参加する意欲が高まった。また支援者も学習者の様子を知ること、その子に合わせた支援が行えるようになった。 *北野学習支援教室と八王子駅前学習教室では、通室している子どもたちの生活環境が異なり、学習支援の対応の仕方も変わってきている。 *市内大学生が支援に加わってくれるようになり、子ども達の反応も非常に良い。 <p>課題：</p> <ul style="list-style-type: none"> *近年、成長してから来日する児童・生徒の数が増えている。「八王子駅前教室」では、日本語の習得が十分でない上記の児童・生徒が目立っている。さらに、これらの子どもたちは日本の小学校・中学校における学習経験の積み重ねと日本語の学習用語が不足しているケースが多くみられる。 *多摩地区の都立高校への外国人受け入れ枠が少なく、来日数が短い生徒の高校進学は大きな課題になっている。 	

7. 事業名： 「外国人おもてなし語学ボランティア育成講座」開催

概 要	詳 細
<p>○東京都と共催で講座開催</p> <p>○英語上級者向け</p> <p>○英語初級者向け</p>	<p>○第1回「外国人おもてなし語学ボランティア育成講座」</p> <p>会場： 学園都市センター</p> <p>○平成28年2月14日(日)定員60名 (応募者：81名：抽選)</p> <p>○平成28年2月24日(水)～3月30日(水) 全：5回</p> <p>定員24名 (応募者：118名：抽選)</p>

II. 『国際交流事業』

1. 事業名： 八王子国際交流フェスティバル (委員会)

概 要	詳 細
<p>○八王子国際交流 フェスティバル</p> <p>・開催日： 11月8日(日) 11:00～17:00</p> <p>・来場者：1,255名</p> <p>・協力外国人の参加： 16か国 89名</p> <p>・JICA 八王子学生委員会と共催 協力：八王子市</p> <p>・テーマ 八王子から、こんにちは おもてなしの心が 世界をつなぐ ～“OMOTENASHI” Links Hachioji to the world～</p>	<p>○八王子国際交流フェスティバル2015</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ステージ・パフォーマンス：15組(内：外国7組)、異文化交流：13か国の出展、遊び(日本：4組、外国：1組)の出展を得て、国際色豊かな発表ができた。 ・昨年に引き続き、市民から「笑顔」の写真を募集して、笑顔の写真展を実施した。来場者による「シール」の数で優秀賞を決定し表彰し、高尾登山電鉄(株)、高尾山薬王院、(公)八王子観光協会、相模湖プレジャーフォレスト、NTT 東日本、八王子市などから提供された協賛品を賞品として授与した。 ・JICA 青年海外協力隊の「ドミニカ共和国での体験談」や民族衣装の試着には、若い人が集まった。 ・八王子消防署の協力を得て、防災・救急訓練を防災・災害委員会が実施した。救急訓練の体験やアルファ米の試食でにぎわった。 ・書道や折り紙などの日本の遊びは外国人の人氣が高かった、また、中高生によるレインボールームづくり、バルーンアートには、子どもたちがたくさん集まった。 ・お国自慢スピーチで、自分の思いを語った10人(7ヶ国)には、お茶席を楽しんでもらった。 ・チェロの演奏体験、イス・ヨガ、世界自転車の旅(講演)など盛りだくさんの発表があった。 ・また、八王子の多言語観光案内やごみ処理・環境改善の展示など幅広く展開した。 ・日本人市民をはじめ外国人市民・留学生・学生・ボランティアのグループなどの協力で、市民と外国人市民との交流、パフォーマンス、日本文化や外国文化の紹介ができた。 ・来場者に楽しみながら国際交流を経験してもらい、国際交流の広場を提供できた。 ・主なイベント： ステージパフォーマンス(15組) 異文化交流スペース(13か国) フェアトレードカフェ「MARCHE」 「笑顔」の写真展(応募78枚)

<p>○委員会</p>	<p>八王子市海外友好交流都市の写真展 外国人によるお国自慢スピーチ JICA 青年海外協力隊の展示と講演、民族衣装の試着 お茶席、中国の遊び、日本の遊び （書道、おりがみ、バルーン・アート、お手玉、レインボールーム） ゆるキャラ「松姫マッピー」（八王子商工会議所の協力） 腹話術（ター坊）と似顔絵、ヨガセラピー、世界自転車の旅 広報掲示用の応募ポスターの展示 チェロ演奏体験・ミニコンサート 協会団体会員の活動紹介の出展、 外国人のための行政書士による相談会、 八王子市の観光案内（多言語版）、NTT 災害ダイヤル案内 ゴミの減量対策（多言語ごみカレンダー配布等）</p> <p>○年 10 回開催 （4/20 委員長選出、5/18、6/11、7/10、7/22、8/10、 9/10、10/11、10/26、11/4 当日分担の確定、12/4 反省会）</p>
<p>成果：</p> <ul style="list-style-type: none"> * 前年度の課題であった、学生委員会からの当委員会への参加は、本年は3名の協力が得られた。3人は笑顔の写真展の取りまとめを行った。（久々の嬉しいニュースである） * 16 か国 89 名の外国人の参加で、ステージパフォーマンスや異文化交流などで国際色豊かなフェスティバルが開催できた。 * 幼稚園児やよさこいソーランチームの参加や中高生によるお茶席、遊びひろば（書道、折紙、バルーンアート、レインボールーム）などで、家族ぐるみで子どもから大人までが楽しめるフェスティバルが提供できた。 * 八王子消防署と防災・災害対応委員会の協力を得て、来場した外国人に、AED 取扱い・包帯法などの応急救護訓練や、アルファ米炊き出し・乾パンなどの給食訓練を行った。また日、英、中、韓、スペイン語の5か国語で記述された「災害ヘルプカード」を配布して、防災意識の向上を図った。 * スピーチは学生に限らず、「日本語でお国自慢を話す人」としたので、定員 10 名は短期間で集まった。 * 約 40 名の学生、国際協会の会員、外国人市民のボランティアの協力で、会場準備と後片付けもスムーズにできた。 * 委員が各方面で周知に頑張ったので、ステージ・パフォーマンスやその他のイベントなどの参加者・協力者が、これまで以上に増加して、にぎやかで充実したフェスティバルになった。 <p>課題：</p> <ul style="list-style-type: none"> * 来年度は、市制 100 周年記念プレ事業として協力する。 * 八王子学生委員会との連携を今後も推進していく。 （今年参加した学生は1年生が中心であったので、来年の連携体制が大いに期待できる。） 	

2. 事業名： 世界の人とふれあいタイム （委員会）

概 要	詳 細
<p>○世界の人と ふれあいタイム実施</p> <p>○委員会</p>	<p>○世界の人とふれあいタイム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第72回 4月26日(日) 参加者：45名 国：インド ゲスト： ジュンコ ニルマラ (Junko Nirmala) さん ・第73回 6月28日(日) 参加者：38名 国：トーゴ共和国 ゲスト： ジュルス カンコエ アデュアヨムさん ・第74回 9月27日(日) 参加者：58名 国：ベトナム社会主義共和国 ゲスト： イェン ディップ オアンさん ・第75回 11月29日(日) 参加者：49名 国：ブータン 王国 ゲスト： ツェリン ゲルツェン ・第76回 平成28年2月7日(日) 参加者：80名 国：ノルウェー 王国 ゲスト： ロルフ ハーコン ベイルさん <p>○年5回のイベントの終了後に、反省会を開催し、次回のゲストスピーカーとの打合せを行った。 (4/26、6/28、9/27、11/29、2/7)</p>
<p>成果：</p> <ul style="list-style-type: none"> *外国人ゲストスピーカーに、自国の歴史・文化や現状などを映像や音楽をまじえて、具体的に紹介してもらったので、参加者は身近にその国のことを理解できたと思う。 また、スピーカーが持参された「お茶やお菓子」を休憩時間にみんなで頂き、なごやかな雰囲気でも交流もできた。 *この会を楽しみにしている常連客も多く、会場は毎回いっぱいとなっている。 <p>課題：</p> <ul style="list-style-type: none"> *ゲストスピーカの選定や折衝が難しく、決定まで時間がかかる。 	

3. 事業名： 地域における国際交流 （八王子いちょう祭に参加）

概 要	詳 細
<p>第 36 回八王子いちょう祭り祭典に参加</p>	<p>八王子いちょう祭りは11月21日（土）～22日（日）の2日間開催された。テーマは「思いやりの心、おもてなしの心、やさしい心」、2日間で来場者 52 万人の過去最高の来場者で賑わった。</p> <p>八王子国際協会は昨年同様「世界の人との国際理解・国際交流」をテーマに参加した。</p> <p>外国人市民によるステージパフォーマンスとして中国、韓国、インドネシア、アメリカ 4 か国による民族衣装による民族音楽や民族 舞踊を披露し好評を得た。</p> <p>また、外国人留学生によるステージでの多言語での司会進行や学生広場テント内で外国人のための多言語版の生活ガイドブック、ごみカレンダー、災害ヘルプカード等の普及配布や来場市民との国際交流に努めた。</p> <p>Facebook などのインターネットを活用した情報発信をした。</p>
<p>成果：</p> <ul style="list-style-type: none"> *いちょう祭りを通して国際理解、国際交流の輪を広げた。 *学生委員会の協力で学生広場ステージやテント 1 張りを無償で提供を受けて有効に利用できた。 *留学生にとっても八王子いちょうまつ祭り参加の貴重な体験や学生広場での日本人大学生との交流の機会に繋がった。 <p>課題：</p> <ul style="list-style-type: none"> *予算の関係で初日のみの参加となった。 *「世界の料理試食」や「民芸品出展」等の希望や期待が市民から寄せられている。 	

Ⅲ. 国際理解

1. 事業名： 語学シリーズ (委員会)

概 要	詳 細
<p>○市民に語学学習を通して、その国の文化・歴史を理解してもらい、国際理解や多文化共生社会の促進に貢献</p> <p>○「語学講座」の開催 4言語 11 コースの講座を木曜日、金曜日及び土曜日に実施</p>	<p>○春期講座：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初めてのスペイン語 全10回 開催日：5月7日(木)～7月9日(木) 講師：小倉 アナマリア氏 受講者：15名 ・初めてのイタリア語2 全10回 開催日：5月7日(木)～7月9日(木) 講師：スッチ マッシモ氏 受講者：22名 ・異文化理解のための英文講読 全10回 開催日：5月8日(金)～7月10日(金) 講師：キャロリン オバラ氏 受講者：19名 ・旅行英語 開催日：5月9日(土)～7月11日(土) 講師：ポール マッカカン氏 受講者：26名 <p>○秋期講座：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初めてのスペイン語2 全10回 開催日：9月24日(木)～11月26日(木) 講師：小倉 アナマリア氏 参加者：10名 ・初めてのイタリア語3 全10回 開催日：9月24日(木)～11月26日(木) 講師：スッチ マッシモ氏 参加者：21名 ・異文化理解のための英文講読語 全10回 開催日：9月25日(金)～11月27日(金) 講師：キャロリン オバラ氏 参加者：18名 ・旅行英語 全10回 開催日：9月26日(土)～11月28日(土) 講師：ポール マッカカン氏 参加者：25名 <p>○冬期講座：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フランス語でパリから地方へ 全8回 開催日：平成28年1月28日(木)～3月24日(木) 講師：ステファン デュセリエ氏 参加者：26名 ・異文化理解のための英文講読 全10回 開催日：平成28年1月15日(金)～3月18日(金)

○委員会	<p>講師：キャロリン オバラ氏 参加者：26名 ・旅行英語 開催日：平成28年1月16日(土)～3月26日(土) 全10回 講師：ポール マッカン氏 受講者：26名</p> <p>○年5回開催（4/13、9/3、10/17、12/14、2/10）</p>
<p>成果： ＊東京オリンピック・パラリンピックを控えて「旅行英語」を新設した。さらに、フランス語でも、フランスを旅行するときのマナーや現地での対応などを学習したが、いずれも好評であった。来年は英会話や旅行イタリア語を新設する予定である。</p> <p>課題： ＊講師の確保、最適な受講者数（現在は最大26名）などが当面の課題である。 ＊会場が民間ビルの地下室のため、学習環境に多少の問題がある。</p>	

2. 事業名： 国際理解教育

概 要	詳 細
<p>○国際理解教育授業への協力 学校へ外国人講師を派遣</p> <p>○協会での職場体験等受入れ</p> <p>○委員会</p>	<p>○学校での国際理解教育授業への協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施校 : 小学校 4 校 ・外国人ボランティア講師 ・協力者数 : 10 か国、14 名 (韓国、中国、ミャンマー、ベトナム、パキスタン、香港、セネガル、シンガポール、フィリピン、サウジアラビア) ・学校と外国人ボランティア講師とは事前打ち合わせをしっかりと行い授業の充実をはかっている <p>○研修等の受入れ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現役教員の 10 年目研修として職場体験を受入れ ・市内中学生の職場体験活動の受入れ <p>○年 8 回開催 (4/14、5/13、7/1、9/2、10/15、12/10、2/26、3/24)</p>
<p>成果：</p> <ul style="list-style-type: none"> *委員会と学校の担当教師が話し合い授業づくりに取り組んだ結果、どの授業も子どもたちの生き生きとした表情がみられ、また協力した外国人ボランティア講師も良い経験ができた、双方に好評を得ている。 *例年、依頼してくる学校が決まりつつあり、学校と協会の良好な関係を築いている。 <p>課題：</p> <ul style="list-style-type: none"> *国際理解教育授業を行う学校の意識が向上しつつあり、道徳・環境・キャリア教育などの分野を取り入れた授業プランが多くみられる。それらの授業にふさわしい協力ができるように、外国人ボランティア講師を育成する必要があるが出てきている。 *学校への外国人講師派遣の人選にあたり、適正・日時・諸費用などの調整に苦勞する。 また、学校や外国人ボランティア講師との反省や次への取り組みへの検討をする機会を持つことが難しい。 	

IV. 広報事業 (委員会)

概 要	詳 細
<p>○会報の発行</p> <p>○ホームページの改善と管理</p> <p>○市の広報紙、ジェイコム八王子、新聞、ミニコミ紙などを通じて活動情報を広報</p>	<p>○会報「地球市民プラザ八王子だより」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・偶数月に発行(第41号～第46号)、広報委員会で紙面の企画・構成を検討し、各委員会に原稿作成を依頼し、編集した。 ・字体を大きくし、写真を増やすなどして読みやすい紙面を目指した。 ・八王子国際協会の団体会員と賛助団体会員をインタビュー取材し当団体紹介や活動内容を掲載した ・会報をホームページへ転載した (日本語版の他に、翻訳して英語・中国語版の会報も掲載) <p>○ホームページの改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語と中国語での活動紹介を追加した。 <p>○情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年間に、“What’s New”で、講座の開催案内やイベントへの参加募集など、60件の情報発信をした。 <p>○市広報紙での広報活動</p> <p>「広報はちおうじ」や外国人向情報紙「Ginkgo」、外国人のモバイル情報などに講座やイベント情報を提供</p> <p>○テレビ、新聞、ミニコミ紙に活動情報を提供</p> <ol style="list-style-type: none"> ①八王子古本祭り(5月)に洋書寄贈で協賛し読売新聞多摩版に大きく取り上げられた。 ②防災・災害関連 <ul style="list-style-type: none"> ・読売新聞多摩版(10月):八王子市総合防災訓練で外国人も参加の記事が掲載 ③国際交流フェスティバル関連 <ul style="list-style-type: none"> ・ショッパー(10月):八王子国際交流フェスティバル開催を紹介 ・リビング多摩(11月):八王子国際交流フェスティバル開催を紹介 ・もしもししんぶん(11月):同上ジェイコム八王子放映 ④世界の人とふれあいタイム <ul style="list-style-type: none"> ・読売新聞多摩版(4月):インドの話の開催を紹介 ・読売新聞多摩版(6月):トーゴの話の開催を紹介 ・読売新聞多摩版(7月):トーゴの話の取材記事を掲載 ・ショッパー(6月):トーゴの話の開催を紹介 ・ショッパー(9月):ベトナムの話の開催を紹介 ・「よみっこ」(5月):インドの話の取材記事を掲載 ・「よみっこ」(7月):トーゴの話の取材記事を掲載 ・「よみっこ」(10月):ベトナムの話の取材記事を掲載 ⑤地域における国際交流(八王子いちょう祭に参加) <ul style="list-style-type: none"> ・ジェイコム八王子(J:COM) <p>当日の民族音楽・民族舞踊の様子はニュースや特集番組で放映</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「よみっこ」(10月):「若者の参加・ボランティアの活躍」で掲載

<p>○オトパに出展</p> <p>○「はちコミねっと」に登録し 情報発信を開始した</p> <p>○委員会</p>	<p>○第 16 回お父さんお帰りのなさいパーティ in 南大沢 9 月 12 日(土) 会場：南大沢文化会館に、出展して当会の活動を 来場者に説明して、会員募集を行った。</p> <p>○第 17 回お父さんお帰りのなさいパーティ 平成 28 年 3 月 12 日(土) 会場：八王子労政会館に、出展して当会 の活動 をアピールして会員の募集活動を行った。 また、団体紹介冊子に当協会の紹介案内に掲載された。</p> <p>○「はちコミねっと」(八王子市内を中心とする様々な地域活動に、誰 もが気軽に参加できる、市民活動の活性化を図ることを目的として、 八王子市が開設したサイト：平成 28 年 3 月 1 日オープン) に、八王子国際協会を登録して、様々な市民活動団体や市民向け に協会の活動を紹介する活動を開始した。 (協会の活動紹介、会員募集、各イベントの紹介と参加募集)</p> <p>○年 12 回開催 (4/23、5/21、6/25、7/27、8/26、9/25、10/26、11/18、 12/24、1/22、2/25、3/24)</p>
<p>成果：</p> <ul style="list-style-type: none"> *積極的な広報活動により各種メディアや地域情報誌等に当協会の活動が紹介されて、認知度が高まった。 *協会会報に団体会員や協賛団体会員の紹介欄を連載して、各団体の活動状況が周知され情報の共有化が図れた。 *ホームページ、Facebook からの情報発信を活発に行い、講座・イベントの参加者増加に貢献した。 <p>課題：</p> <ul style="list-style-type: none"> *会員と手軽に双方向のやり取りができる会報やホームページ作りを検討したい。 	

V. 八王子市からの受託事業

1. 事業名： 在住外国人のためのサポートデスク

概 要	詳 細
<p>○外国人のための生活相談、専門家の窓口紹介、暮らしの情報提供</p> <p>○行政書士による外国人個別相談の実施</p> <p>○語学ボランティアの活動</p>	<p>○サポートデスク対応相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談日時：月～土曜日 午前10時～午後5時 ・相談件数：1012件(4月～27年3月) (生活相談341、日本語支援227、就労関係15、ボランティア希望104、その他325) ・相談内容：日本語支援、学習支援、大学進学、ビザ、永住権、帰化、労働問題、年金、保険、税金、医療、離婚、通訳・翻訳など ・相談者国別人数：計1011名 (日本281、中国231、韓国34、フィリピン112、ペルー46、ブラジル10、アメリカ12、他43か国286) <p>○行政書士の相談内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談日：毎月第2土曜日 午後2時～5時 ・相談件数：30件(4月～28年3月) ・相談内容：ビザ、離婚、子どもの呼び寄せ、遺産等 <p>○語学ボランティアが次の場で通訳を行った</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「サポートデスク」 ・「行政書士による外国人個別相談」 <p>9月より中国語通訳が常駐した。</p>
<p>成果：</p> <ul style="list-style-type: none"> *八王子の在住外国人が1万人を超え、問題は複雑化し多様化しているが、他機関との連携もより緊密にできるようになって、解決につながった。 *相談者の希望に沿って、問題がその場で解決できなくても話を十分に聞くなどの対応ができた。 *行政書士による外国人個別相談では中国語通訳が常駐し、相談の増加に繋がった。 <p>課題：</p> <ul style="list-style-type: none"> *日本語・英語以外の言語の十分な対応ができていない。 *外国人もネットで検索するなどして問題解決のための努力もしており、より精度の高い対応が求められている。 	

2. 事業名： 外国人のための無料専門家相談会 （委員会）

概 要	詳 細
<p>○第13回「外国人のための無料専門家相談会」の開催 東京外国人支援ネットワークによる都内18ヶ所の「リレー相談会」のうちの1回を八王子市で実施</p> <p>○フィードバックミーティング</p> <p>○研修会の実施</p> <p>○事前シミュレーション研修の実施</p> <p>○反省会（委員会兼）</p> <p>○語学ボランティアの活動</p> <p>○委員会</p>	<p>○無料専門家相談会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成28年2月21日(日) ・場所：学園都市センター ギャラリーホール ・相談件数：24件 (ビザ、年金、家族、離婚、住宅、など) ・相談者数：20人(同伴者を除く) <p>相談者国別人数： 中国9、フィリピン3、米国1、ベトナム1、ミャンマー1、ネパール1、イラン1、ロシア1、イギリス1、コロンビア1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営者数：専門家・相談員11名、通訳14名、スタッフ15名 <p>○当日相談会終了後 相談会参加者全員（専門家、相談員、通訳、運営スタッフ）から相談会について感想、意見を発表してもらった。</p> <p>○研修会 「外国人相談における法律相談の基礎知識・事例検討」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：12月12日(土) ・場所：国際交流室 ・講師：栗原 亮介弁護士 (多摩パブリック法律事務所) ・参加者：24名 <p>○事前シミュレーション研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成28年2月13日(土) ・場所：学園都市センター 第5セミナー室 ・内容：運営スタッフ・通訳の顔合わせおよびロールプレイングによる役割・動きの確認を行った。 ・参加者：21名 <p>○次年度以降の相談会をより充実するため、今回の相談会の「実施記録」「フィードバックミーティング集計」専門家、相談員、通訳、運営スタッフ、相談者からの「アンケート」を検討し、今回相談会の総括(反省)をした。</p> <p>○語学ボランティアは当日の通訳だけでなく、研修会、シミュレーション研修にも積極的に参加した。</p> <p>○年5回開催（7/21、9/29、12/12、1/19、3/1）</p>
<p>成果：</p> <ul style="list-style-type: none"> *昨年度より相談者が増え、八王子市外からの相談者が多く、PRの効果があつた。 *シミュレーションをし、本番にもう一度流れを確認したので、全体の流れがよくわかつた。 *昨年希望の多かつた税理士が参加し、3件の相談があつた。 <p>課題：</p> <ul style="list-style-type: none"> *相談時間が短（通訳を介しての）かつたと専門家や通訳、相談者からの意見があつた。 *ここ2～3年の相談ニーズを整理し、外国人のニーズに即した相談体制ができるとうよい。 *受付、ブース、マッチングの流れ、集計表、通訳、専門家・相談員の動きなどもう少し工夫が必要な部分もあつた。 	

3. 外国人市民の町会・自治会への防災訓練参加（防災災害対応委員会）

概 要	詳 細
<p>○町会・自治会主催の防災訓練に外国人、語学ボランティア、協会職員が参加</p> <p>外国人市民を対象に、災害時の対応等も含めた外国人の防災意識の向上に資するとともに外国人市民と地域のつながりのきっかけづくりとするため町会・自治会等と連携し、外国人市民を対象とした地域の防災訓練に参加</p> <p>○災害ヘルプカードの改訂と配布</p>	<p>○町会・自治会の防災訓練参加</p> <p>1. 長房西団地連合自治会防災訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日：10月3日（土） ・会場：長房西団地広場 ・外国人参加者：9名（ネパール、スリランカなど） ・訓練の内容：要援護者安否確認訓練、初期消火訓練、AED講習、炊き出し訓練、起震車による震度7訓練など（指導：八王子消防署北野出張所） <p>2. 別所町会防災訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日：11月23日（月） ・会場：別所花立公園 ・外国人参加者：7名（中国など） ・訓練の内容：初期消火、通報訓練、起震車訓練、給食訓練、防災倉庫内資材確認など（指導：八王子消防署北野出張所） <p>○ヘルプカードを改訂し、5000部印刷して関係部門に配布し、各防災訓練で配布した。</p>
<p>成果：</p> <ul style="list-style-type: none"> *八王子市に居住する外国人が、居住する町会・自治会主催の防災訓練に参加することにより、支援スキームの外国人への周知が浸透し、訓練へ参加する外国人の増加が期待できる。 また、町会自治会の関心度が高まり効果は抜群である。 <p>課題：</p> <ul style="list-style-type: none"> *地域在住の外国人が把握されていない。 *町会の日常活動に町会会員以外の外国人市民に対する視点がない。 	

4. 国際理解教育 (国際理解教育委員会)

概 要	詳 細
<p>○研修会・講演会の実施</p>	<p>○教員のための国際理解教育ワークショップ 「国際理解教育 ―ステレオタイプな見方をさぐる―」 内容：自己の中に潜むステレオタイプや、そうしたものの見方がどこから発生し、どのような教育上の問題があるのかを考え、国際理解教育実践に生かすようにする。 ・開催日：7月31日（金） ・会場：八王子市教育委員会 教育センター大会議室 ・講師：中山 京子氏（帝京大学教育学部教授） ・参加者：70名</p> <p>○当委員会作成のプログラムを使った学校授業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校のプログラム 新発見！八王子王国とその姉妹国 八王子の食卓の風景 於：大和田小学校 5年生 参加児童：68名 実施日：平成28年2月5日（金） 内容：1年間かけて世界の様々な国を調べ、行ってみたい国を探す学習経過の中、外国の規模や特徴を知り、日本との関連を探る一環の学習として、外国人から直接その国話を聞いて、自分の学習のまとめに加える。 協力外国人：3名（中国、サウジアラビア、フィリピン） ・中学校のプログラム 八王子市における多文化共生 於：第四中学校 参加生徒：100名 実施日：平成28年3月8日（火） 内容：八王子市の多文化共生の取り組みを調べ、同時に訪問する外国人の国の事情も調べ施策の違いや問題解決について考える。外国人に感じたこと、知りたいことを英語で質問するなど、外国人と積極的に交流する。 協力外国人：6名（セネガル、ミャンマー、ベトナム、タイ）
<p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> * 教育委員会夏の教員パワーアップ研修のプログラムのひとつ、国際理解教育部の研修を、当国際理解教育委員会が受託して、企画・運営をした。中山講師の独特な切り口に参加した教員は身乗り出すようにして受講していた。3時間という長丁場だったが、研修会の効果は十分に得られた。 * 小学校の国際理解教育授業は、実施校において、年間通しての取り組みがあったことから、総合的に2つのプログラムを取り入れての実施が可能となり、児童の学習の成果も十分に得られた。 * 中学校の実施校においても、綿密な打合せを数回行い、授業で大きな成果が得られた。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> * 運よく協力実施校を得られたが、実際の学校授業の中にこのような授業を取り入れるのは、各学校の実施計画と異なることがあり、協力校を見つけるのは非常に難しい。 <p>しかしながら、国際化の流れの中で、未来ある子どもたちの教育の中に、是非このようなプログラムを取り入れていきたい。</p>	

5. コミュニケーション支援 (外国人コミュニティ支援プロジェクト委員会)

<p>○外国人市民のネットワークの構築および外国人キーパーソンの育成</p>	<p>○Facebook を活用して、英語、ベトナム語のコミュニティを結成した。</p> <p>○コミュニティグループに参加できるようにグループイベントを開催して、PR に努めた。</p> <p>○コミュニティグループイベント</p> <p>第1回 「ベトナム料理教室」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：7月4日(土) ・会場：クリエイトホール料理講習室 ・講師：YEN OANH DEIP 氏 ・参加者：15名(含む中国1名、韓国2名) <p>第2回 「八王子まつりで山車を引こう！」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：8月8日(土) ・会場：八王子市内 ・参加者：5名(含む韓国1名) <p>第3回 「着物を着て お抹茶を飲みましょう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：11月8日(日) ・会場：学園都市センター 和室 ・講師：樋口 ガブリエラ氏(エクアドル) ・参加者：5名 (中国2名、台湾1名、韓国1名、タイ1名) <p>国際交流フェスティバルに参加</p> <p>第4回 「高尾山に行こう！」雨天中止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：11月14日(土) ・会場：高尾山、高尾599ミュージアム ・参加者申込者：10名 (含む中国3名、アメリカ1名、タイ4名) <p>第5回 「2015Year-end Party」 ～マジックショーをたのしもう！～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：12月19日(土) ・会場：国際交流室 ・マジシャン：川合 弘志氏、矢藤さん ・参加者：29名(含む中国6名、台湾1名、韓国1名、フィリピン1名、オーストラリア2名、タイ1名、エクアドル1名、カンボジア1名、コロンビア1名) <p>○外国人キーパーソン育成 講演等派遣</p> <p>●中国語コミュニティグループ・キーパーソンの育成(講演会参加)</p> <p>第1回 東京外国人支援ネットワーク研修会に参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：7月29日(水) ・会場：東京都消費生活総合センター学習室A (新宿区) ・テーマ：「多文化共生施策としてのリレー専門家相談会に もとめられる通訳ボランティアの活動とそのあり方」 ・講師：関 聡介氏(弁護士) ・参加者：1名(中国)
--	--

	<ul style="list-style-type: none"> ●ベトナム語コミュニティグループ・キーパーソンの育成（講演会参加）フェイスブック研修会に参加 <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 28 年 3 月 5 日（土） ・場所：国際交流室 ・講師：加藤 健氏 （ループス・コミュニケーションズ） ・テーマ：Facebook の使い方とビジネス活用最初の一步 ・参加者：1 名（ベトナム） ●英語コミュニティグループ・キーパーソンの育成（講演会参加）第 9 回医療通訳ボランティア研修会に参加 <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 28 年 3 月 5 日（土） ・場所：学園都市センター 第 5 セミナー室 ・テーマ：脳疾患のロールプレイ ・参加者：1 名（セネガル） ○フェイスブック研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 28 年 3 月 5 日（土） ・場所：国際交流室 ・講師：加藤 健氏 （ループス・コミュニケーションズ） ・テーマ：Facebook の使い方とビジネス活用最初の一步 ・参加者：22 名（含む中国 1、ベトナム 2 名） ○やさしい日本語講座 <p>第 1 回 ～外国語が話せなくても大丈夫～ 「やさしい日本語で伝えよう！」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：7 月 19 日（日） ・講師：岩田 一成氏（聖心女子大学文学部准教授） ・会場：八王子生涯学習センター南大沢分館 視聴覚室 ・参加者：27 名 <p>第 2 回 ～地域に住んでいる日本人に 伝わりやすい日本語とは～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：11 月 28 日（土） ・講師：岩田 一成氏（聖心女子大学文学部准教授） ・会場：学園都市センター第 5 セミナー室 ・参加者：29 名 ○年 2 回開催（7/4、3/5）
○プロジェクト委員会	<p>成果：</p> <ul style="list-style-type: none"> * イベントやチラシなどを通して国際協会の Facebook に興味を持ち、少しずつコミュニティ・グループに入ってもらえるようになり、情報提供ができた。 * 外国人にとってわかりやすい日本語として「やさしい日本語」を提案できた。 <p>課題：</p> <ul style="list-style-type: none"> * まだまだ Facebook になじみがない人が多いので、急激に参加者が増加しない。イベントやチラシだけでなくほかの PR 方法も考えたほうがよい。 * 八王子国際協会で「やさしい日本語」を、どう使うかを検討していく必要がある。